

# 名コックぶりをひろう

こども料理教室を開講

## みんなで楽しく料理を

中央公民館の「こども料理教室」が十一月十七、十八の二日間、向日市民会館の料理実習室で行なわれ、中学生一、三年生を対象に開かれました。

この教室は、こどもたち自分でおやつや簡単な食事が作れるように、またサトウ草のおしぼしを、十八日の中学生の献立は、



(包丁をもつ手も楽しく料理をつくるこどもたち)

事ができるように指導する。フライパンを使った魚のホイル焼、ポテトサラダ、ミカンゼリーで、栄養士の先生に教えを受けながら、包丁やフライパンの持つ手もあざやかに、名コックぶりをひろうし、楽しく料理を作っていました。

## 農業振興地域の指定

面積は約三十七ヘクタール

市では、このほど農業振興地域を指定するに際し、農用地を十分確保して、近代的な農業が営まれる農用地をつくることを目的として、面積は約三十七ヘクタールで、①特産物として有名な箱の産地、②緑地としてたいせつな地域、③農業用ため池の集水域でもあり、農業用水の確保や防災の面でも重要な地域です。

農業振興地域とは、農業生産を行なうための優良な農用地を指定することとし、農用地を十分確保して、近代的な農業が営まれる農用地をつくることを目的として、面積は約三十七ヘクタールで、①特産物として有名な箱の産地、②緑地としてたいせつな地域、③農業用ため池の集水域でもあり、農業用水の確保や防災の面でも重要な地域です。



(京響の演奏に聴衆の人たちもろっり)

向日市民会館の開館1周年を祝う、記念行事を催しました。記念行事は、日1日と秋の深さを

## 多彩な行事で祝う 向日市民会館 開館1周年を記念

曲や詩舞などを演じ、フィナーレを飾る京都市交響楽団演奏会では、クラシックの音色に耳を傾け、記念行事を終えました。

また、この記念月間に秋らしく菊花展と文化祭も催し、市民の文化鑑賞の目を楽しませ、好評のうちに幕を閉じました。

この記念行事に参加された市民の総数は、3,028人でした。



(文化祭にも多数の市民が来場)

向日市民会館の開館1周年を祝う、記念行事は、日1日と秋の深さを

- 貴重な電気エネルギーを効率的に使う。
- ランプの清掃はひんぱんに。
- けい光は適当な時期に取り替える。
- 手まめにスイッチを切る。

# 財政状況の公表

昭和48年度上半期

## (水道事業概要)

年々著しい人口増に伴う水道使用量の増加に対処するため、昭和43年度より実施してきました第7次拡張事業は、前年度に完了しました。しかし、深井戸水源1井あたりの取水量は年々低下し、この補充のため、本年度は、取水施設(深井戸水源1眼、導水管986立方メートル)の拡張事業を予定しています。

営業収益面では、給水戸数増は487戸で、給水収益、受託工事収益、その他営業収益は、おおむね予算実施計画のとおりで、前年度同期と対比し10.6パーセントの伸びを示しました。

営業費用面では、前年度同期より10.8パーセント増加し、収益の伸びよりもやや上回っているだけで、下半期では電力料金が10月から改訂され、薬品代、施設補修代、人件費、その他諸物価高騰の影響が大きくなるものと予想されます。このため、本年度末には、前年度損失額3,139万円よりやや上回る損失額約3,880万円が見込まれます。

## 恩給法等の一部改正

このほど、恩給法等の一部が、つぎのように改正されました。

七十歳以上の高齢者(傷病恩給受給者および妻子を含む)に対し、戦時中または昭和十六年十月一日以前に戦地勤務、戦車塔乗不健康の在勤、戦車塔乗不健康に改正されました。

## 授護法の一部改正

戦傷病者戦没者遺族等授護法の一部が、つぎのように改正されました。

陸海軍部内の文官、有給軍属および準軍属が、日華事変間(昭和十六年七月七日)の本邦等(内地・樺太・千島列島・朝鮮・台湾)における在職期間内に勤務し、これにより死亡した場合、遺族に対し昭和四十八年十月から遺族年金、遺族給付金などが支給されます。

また、五款症以上の不具痼疾の状態にある軍人軍属準軍属に対し、障害年金(障害一時金)の支給と戦傷病者手帳が交付されます。

## 三号扶助料(公務扶助料)

区分	改定該当者	階級	在職年数
普通恩給	70歳以上の者	准士官以上	14年以上
		曹長	13年以上
		軍曹	14年以上
公務扶助料	70歳以上の者	大尉以上	14年以上(14年以上)
		中尉以上	14年以上(17年以上)
		小尉以上	17年以上(19年以上)

(注) 恩給局・厚生省の指示により、普通恩給改定は明治38年3月以前に出生した者(傷病者・妻子を除く。)のみを受付けます。

借入先	借入額		償還額	
	前年未償還	昭和48年度上半期	昭和48年度上半期	累計
大蔵省資金運用部	535,000,000	499,147,425	5,142,546	40,995,121
公営企業金融公庫	225,000,000	215,407,692	3,308,173	12,900,481
京都市府市町職員共済組合	3,000,000	1,830,322	105,320	1,274,998
京都府旧市町村恩給組合資産管理組合	9,000,000	7,224,484	181,044	1,956,560
向日市農業協同組合	29,000,000	27,120,000	940,000	2,820,000
計	801,000,000	750,729,923	9,677,083	59,947,160

収入	予算額	昭和48年度上半期		支出	予算額	昭和48年度上半期	
		金額	予算対比%			金額	予算対比%
1. 益益益益益	162,112	82,663	51.0	1. 費用	193,866	89,867	46.4
2. 業業業業業	161,452	81,192	50.3	2. 費費費費費	143,463	65,004	45.3
3. 業業業業業	141,217	68,698	48.6	3. 費費費費費	45,386	17,885	39.4
4. 業業業業業	16,535	9,958	60.2	4. 費費費費費	11,216	5,906	52.7
5. 業業業業業	3,700	2,536	68.5	5. 費費費費費	16,648	6,174	37.1
6. 業業業業業	660	1,471	222.9	6. 費費費費費	33,948	15,139	44.5
7. 業業業業業	657	1,444	219.8	7. 費費費費費	34,165	19,303	56.5
8. 業業業業業	3	27	900.0	8. 費費費費費	500	0	0.0
9. 業業業業業				9. 費費費費費	1,600	597	37.3
10. 業業業業業				10. 費費費費費	49,403	24,863	50.3
11. 業業業業業				11. 費費費費費	49,400	24,863	50.3
12. 業業業業業				12. 費費費費費	3	0	0.0
13. 業業業業業				13. 費費費費費	1,000	0	0.0

収入	予算額	昭和48年度上半期		支出	予算額	昭和48年度上半期	
		金額	予算対比%			金額	予算対比%
1. 資本的収入	25,000	34,406	137.6	1. 資本的支出	76,522	27,071	35.3
2. 負債的収入	5,000	18,324	366.4	2. 建設支出	55,991	17,394	31.0
3. 固定資産売却	20,000	16,032	80.2	3. 改良支出	4,553	2,069	45.4
				4. 業務費	39,738	9,771	24.5
				5. 業務費	6,300	1,838	29.1
				6. 業務費	4,900	3,716	75.8
				7. 業務費	500	0	0.0
				8. 業務費	19,531	9,677	49.5
				9. 業務費	1,000	0	0.0

借入先	借入額		償還額	
	前年未償還	昭和48年度上半期	昭和48年度上半期	累計
大蔵省資金運用部	535,000,000	499,147,425	5,142,546	40,995,121
公営企業金融公庫	225,000,000	215,407,692	3,308,173	12,900,481
京都市府市町職員共済組合	3,000,000	1,830,322	105,320	1,274,998
京都府旧市町村恩給組合資産管理組合	9,000,000	7,224,484	181,044	1,956,560
向日市農業協同組合	29,000,000	27,120,000	940,000	2,820,000
計	801,000,000	750,729,923	9,677,083	59,947,160

(単位：円)